

問題

レイヤのモードである「表示・参照・検索／編集（※）」の組み合わせは、どのように使うのですか？

※「検索／編集」の表記について

ご利用のシリーズにより表現が異なります。V-nas 専用 CAD (V-nas Ver 整数) シリーズでは「検索」、Ver20xx シリーズでは「編集」となっております（機能面での相違はございません）

対象製品

- ・ V-nas 専用 CAD シリーズ
- ・ V-nasClair/V-nas Ver20xx シリーズ

回答

『編集-レイヤ』コマンド、もしくはツールバーの[レイヤの設定]コンボボックス、「レイヤパネル」で設定可能です。組み合わせによる効果については下記をご確認ください。

対象コマンド：

- [V-nas 標準モード]：[編集] タブー [レイヤ] カテゴリ 『レイヤ編集』コマンド
- [V-nas クラシックモード]：『編集-レイヤ』コマンド

●レイヤモードと対応表

コマンドモード	①			②			③			④		
	表示	参照	検索									
	○	○	○	○	○	×	○	×	×	×	×	×
移動	可			不可			不可			不可		
削除	可			不可			不可			不可		
変形	可			不可			不可			不可		
複写	可			可			不可			不可		
座標指示、吸着	可			可			不可			不可		
延伸基準要素	可			可			不可			不可		
ハッチング枠	可			可			不可			不可		

●レイヤモードと組み合わせパターン

レイヤモード組み合わせパターン			制限事項	
①	○	○	○	全てのコマンドを 実行可能
	表示	参照	検索 編集	
②	○	○	×	移動,削除等、その要素自体を編集するコマンドは 実行不可 複写等の要素を参照するコマンド、座標指示等は 実行可能
	表示	参照	非検索 非編集	
③	○	×	×	画面表示のみ 編集コマンド、座標指示等も実行不可
	表示	非参照	非検索 非編集	
④	×	×	×	画面表示なし 編集コマンド、座標指示等も実行不可
	非表示	非参照	非検索 非編集	

●使用例

- ・ 要素は移動したくないけれど、その要素の端点を指示したい場合 ⇒ パターン②を使用
- ・ 画面に表示したいけれど、一切編集をできない状態にしたい場合 ⇒ パターン③を使用